

## あとがき

今年の夏も厳しい暑さでした。原発事故の影響を受け計画停電も懸念されましたがなんとか乗り切れました。この酷暑のなか、第1回眼科サマーキャンプが箱根で開催されました。日本眼科学会、日本眼科医会、眼科啓発会議の主催によるもので約100名の初期研修医、学生が参加しました。このキャンプの目的は近年の眼科専攻医減少に歯止めをかけるため、眼科の現状を正確に伝え、眼科の魅力をアピールすることにあります。産婦人科学会が同様の催しを企画して奏功していることに倣い、眼科も学会を挙げて人材のリクルートに打って出たわけです。実行委員長の井上幸次 鳥取大学教授のもと、「メデカラお見せしましょう」というテーマで企画されました。生物にとっての眼の重要性、神秘性を知る「メデカラ fundamental」という講義、眼科力を直接体験する「メデカラ encounter」というウェットラボや3D映像、視覚障害疑似体験、眼科の現況を詳しく知る「メデカラ in the present」、再生医学の最先端である「メデカラ in the future」、眼科医の日常生活を知る「メデカラ in the life」などのセッションが組まれ、夜遅くまで交歓の場がにぎわい大変好評でした。眼科のすばらしさが十分に伝わり、このなかから将来の日本の眼科を背負う人材が輩出されることを期待します。

本号の特集は第65回日本臨床眼科学会講演集の8回目であり、今回で第65回学会原著の掲載が終了します。たくさんのご投稿をありがとうございました。本号が刊行される頃には第66回日本臨床眼科学会が京都で開催されます。今回も皆様方からの多くの原著投稿をお待ちしています。よろしくお願い申し上げます。  
(根木 昭)

|      |      |      |      |       |      |      |      |
|------|------|------|------|-------|------|------|------|
| 編集顧問 | 清水弘一 | 塚原 勇 | 馬嶋昭生 | 増田寛次郎 | 大野重昭 | 玉井 信 | 三宅養三 |
|      | 西田輝夫 | 水流忠彦 |      |       |      |      |      |
| 編集委員 | 根木 昭 | 寺崎浩子 | 中澤 満 | 坂本泰二  | 鈴木康之 | 天野史郎 |      |

臨床眼科 (第66巻 第10号)

2012年10月15日発行 (毎月1回15日発行)

定価 2,940 円 (本体 2,800 円 + 税 5%)

2012 年年間購読料  
冊子版 42,080 円  
冊子 + 電子版/個人 47,080 円 冊子 + 電子版/共有 53,400 円  
電子版/個人 42,080 円 電子版/共有 48,400 円  
増刊号を含む 13 冊, 税込, 送料小社負担

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2012, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** <(株)出版者著作権管理機構 委託出版物>  
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (株)出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

担当 松井・鶴淵・安部